

学校名	狭山市立堀兼中学校
本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を 承認します ・ 承認しません	
本校のいじめ防止に関する実践 あいさつ運動について いじめ 0 に向けての取り組みの一環として、あいさつ運動を行いました。「おはよう」「こんにちは」といったあいさつは、人と人のコミュニケーションの始まりであり、仲を深める事ができるものでもあります。あいさつをするだけでその場の雰囲気が明るくなり、自分も相手も良い気分で過ごすことができます。あいさつとは相手を認める行為であり、リスペクトを持つことで、いじめ0にもつながると考えました。 具体的には生活安全委員会と 1 年生、2 年生の学級委員会で学区内にある堀兼小学校、新狭山小学校へ行き朝のあいさつ運動を行いました。小学校から中学校へ進学する際のギャップを軽減する目的もあります。私自身を思い返してみても、中学校に入学した際、同じ小学校から進学した友人は少なく、新しい人間関係を構築する必要がありました。そんな時私を助けてくれたのが、「あいさつの力」であったなと振り返ります。ただあいさつするだけでなく、笑顔でのあいさつや、目を見て行うあいさつの気持ちよさを感じました。あいさつを通して広がった友達の輪は、私の中学校での大切な宝物となっています。 今後について 学校という場所は様々な個性を持った人達が集まり、生活していく場所です。そして、一人一人が違う考えを持っています。そのため、お互いのことをよく知らずに関わることで衝突が起きてしまい、いじめが起きてしまう可能性があります。そこで生徒会は「共に創る」をスローガンに活動を行っていくこととしました。 自分とは違った考えを持っている人と関わり、ひとつのものを共に創っていくことで、様々な視点からの考えを知ることができます。こうした経験は自分の視野を広げることに繋がり、お互いを尊重することができるようになります。 お互いを尊重することが、いじめゼロに近づく第一歩です。お互いを尊重することができなければより良い学校を創っていくことはできません。お互いをよく知り、認め合うことで一人一人が成長し、学校という集団としても成長することができます。 生徒会は共に創り、共に成長する学校にしていけるよう精一杯活動していきます。   	